

Case Study

06 / 25



執行役員 長持店店長 大友 康弘氏



発注者情報

■湘南・平塚で、地域に愛されるスーパーを展開

湘南の平塚市を中心に食品スーパー11店舗を展開

<店舗>

- 長持店 ●中里店 ●駅前店 ●大神店 ●田村店 ●大磯店 ●旭店 ●中原御殿店
- すみれ平店 ●徳延店 ●たちばな店 ●酒の専門店 ●本部

株式会社しまむら <http://www.shimamura-store.com/>
〒259-1217 神奈川県平塚市長持508

「在宅就業障害者マッチング事例集」(厚生労働省) (平成30年3月発行)

バックヤード・環境整備業務の発注で スーパー業界初の特例調整金

発注者 株式会社しまむら

しまむらは、「地域で必要とされる企業であるために」を基本理念に掲げ、平塚市を中心に食品スーパー11店舗を展開している。進和学園とは、2010年に、学園が当時生産していた野菜の取り扱いを始めたことがきっかけで交流が始まった。2012年に、学園側からのスタッフの不足を補う業務について施設外就労というかたちで引き受けたいとの提案を受け、在宅就労支援の対象事業となる取り組みを始めた。2013年には、スーパーとして業界で初めて、障害者雇用納付金制度における特例調整金を受け取った。

具体的な発注内容は?

「野菜のふくろ詰め、商品の品だしを行うバックヤード業務と、店内の清掃や店外の植え込みや花壇の整備などを担当する環境整備業務を発注しています。バックヤードチームは5名で、基本的に平日は毎日、午前と午後、それぞれ違う店舗にて作業をしてもらっています。環境整備チームは4名で、各店舗月1~2回のペースで、11店舗をまわってもらっています。週末の土曜日に試食会などのイベントで出勤してもらうこともあります」

お取り引きを始めるにあたり不安だったことはありますか?

「私たちは平塚だけで展開しているスーパーで、常に地元への貢献ということは意識していました。しかし、正直、福祉の分野でどのように社会貢献できるか見当もつかなかった。まず、どのくらいの仕事量をお願いできるのかがわからない。正式なお取り引きを始める前に、とにかくトライしてみようと、お試し期間というかたちで様子を見ることができたのと、指導役として職員を1名必ずつけていただいたことで、安心してスタートをきることができました」

発注して良かったことを教えてください。

「結果的に、コストに見合うかたちで仕事をしていただいている。社員やパートのスタッフも、自分の仕事に責任感と自信を持つようになりました。また、進和学園さんとのさまざまな活動がメディアによりあげられることによって、事業のPRにもつながっています」



支援員 出縄 輝美氏

チームで仕事量を提供
持続可能な取引のために成果を出す

支援団体 社会福祉法人進和学園 しんわルネッサンス

進和学園は、1958年に障害がある子どもの児童施設を開設し、以来、知的に障害のある人たちの時代のニーズに合わせ、支援活動を続けてきた。現在、平塚市を中心に、生活支援事業、就労支援事業、相談支援事業、子育て支援事業などを展開している。

業務運営の体制について

「スーパーでの業務は、JANコードや消費期限を確認したり、お客様とのやりとりが発生するなど、意外と細かく難しい作業が多く、しんわルネッサンスの120名いるメンバーのなかでも担当できる人は少ない。きちんと仕事としてお金をもらえるまでになるには、時間もかかり、また個人差もあります。個人個人で業務を受けることが難しいので、チーム全体として仕事量を保障して提供するというかたちをとっています」



支援団体情報

■湘南・平塚で障害者、障害児を支援して59年目

知的障害者の自立を目指した福祉施設事業所14カ所と保育園2カ所を運営。ライフサイクルにわたる障害者の生活支援、就労支援、相談支援並びに子育て支援に係る多様なサービスを提供。

社会福祉法人 進和学園
<http://www.shinwa-gakuen.or.jp/>
〒259-1204 神奈川県平塚市上吉沢1520-1

スタッフの声

バックヤードチーム

- 中居さん「品だしが好き。賞味期限ちゃんとチェックしています」
- 関野さん「まだ仕事を始めて2カ月。大変ですが、頑張っています」
- 山田さん「仕事だから楽しいとかではなく、きちんとやるのが当たり前」
- 久永さん「毎日みんなと働くことが何より。仕事後のビールは最高!」
- 奥津さん「青果のふくろ詰めをもっと早くできるようになりたい」

環境整備チーム

- 森山さん「モップを使った床そうじが得意。もっと得意なのはモノマネです」
- 北村さん「床そうじはキレイになるのがわかるので、やりがいがある」
- 萩原さん「暑くても、草取りは苦になりません。楽しいです」
- 高田さん「キレイになるとうれしいです」

